

陳情第184号	受理年月日	令和6年3月11日
付託委員会	議会運営委員会	
件名	市議会に旧門司港駅鉄道遺構の保存に関する特別委員会を新設することについて	
要旨	<p>令和6年1月25日、武内市長は、記者会見で旧門司港駅鉄道遺構を「一部移築保存」する方針を発表した。しかし、複数の学会や市民団体からは、遺構全体の現地保存を求める要望書が武内市長に提出されている。</p> <p>上記遺構の保存は、文化財保護分野に限らず、現在、市が進めている「門司港地域複合公共施設整備事業」とも関係する。さらには、門司港地域と市の観光産業に影響が重大であると考えられる。それは、現在のみならず50年、100年、数世紀先の門司港地域と市の観光産業の繁栄を決する市政の大問題である。</p> <p>令和6年3月7日、市議会建設建築委員会において、上記遺構の保存に関する経費のための補正予算案審議が行われた。私は、その審議を傍聴したが、当局は準備不足かつ不誠実な答弁に終始して、委員は極めて難しい判断を迫られていた。</p> <p>ついては、市議会に特別委員会を新設して、上記遺構の保存に関して十分な審議を尽くされるようお願いしたい。</p>	